

建設技術の改善

人材育成及び品質確保

災害・事故対策

[トップページ](#) >
[災害・事故対策](#) >
[災害対策用機械の紹介](#) >
 衛星通信車

衛星通信車

写真



画像伝送中

特徴(1)

災害時において地上回線が不通となった場合や、緊急通信・災害復旧通信等、災害現場との通信の確保が必要となったときに、通信衛星を中継し、災害現場から災害対策本部間の回線設定を行い、被災状況把握や復旧作業を円滑に行うために電話や被災地映像を配信する機能を持っています。

特徴(2)

ベース車両は2tトラック(4WD)5人乗りで、機動性に優れています。

アンテナは1.2mオフセットグレゴリアンアンテナで通信衛星の自動追尾機能を持っています。

電源は車両に搭載されている発電機のほか、商用電源も受電可能です。

50GHz帯無線設備を搭載し、被災現場と衛星通信車が離れていてもケーブルを敷設することなく、被災状況の画像が伝送できます。

通話3CH・画像1CHが使用できます。

仕様

緒元	全長	5,080mm
	全幅	2,050mm
	全高	2,910mm
	車両総質量	5,320kg
	乗車定員	4名
利用衛星	JC-SAT1B	
周波数範囲	送信	14.00GHz～14.50GHz
	受信	12.25GHz～12.75GHz
アンテナ	自動追尾 1.2φm	
伝送容量	通話路 3チャンネル 画像 1チャンネル	
発動発電機	携帯発電機 100V	
付属設備	100V 10KVA搭載 小型交換装置 16回線 簡易画像伝送装置 FAX K-COSMOS 超短波無線電話機	